

カメラだより

今年の黄色の小玉スイカは甘いのか!?

東境町(6月2日)



市内の7軒のスイカ農家による、糖度や実の詰まり具合などを測る目ざろえ会が行われました。市の特産品である黄色の小玉スイカは全国的にも珍しく、市場でも高い評価を受けています。色は鮮やかな黄色で、糖度が甘みを強く感じられる10度を超えていました。これを皮切りに、市場出荷が始まり、市内の産直やスーパーなどへ並びました。今年の黄色の小玉スイカもとても甘くて好評でした。

ホームグラウンドへ感謝を込めて

刈谷球場周辺(6月22日)



市ホームタウンパートナーの豊田自動織機シャイニングベガの選手とスタッフが、ホームグラウンドである刈谷球場と亀城公園の清掃活動を行いました。日頃の感謝を伝えたいという気持ちから、グラウンド整備、窓拭きなど約2時間実施。金江主将は「ソフトボールを通してスポーツ界や地域を盛り上げていきたい」と話しました。刈谷球場では、9月26日・27日の2日間にわたってホームゲームが開催される予定です。

職場の健康づくりに取り組む事業所を表彰

総合健康センター(6月29日)



従業員とその家族の健康づくりに積極的に進める「かりや健康づくりチャレンジ宣言事業所」。今年度で2度目となる表彰式が協会けんぽと合同で開催され、令和元年度において優秀な取組をした12事業所へ表彰状が授与されました。最高得点を獲得したシミズ工業(株)にはスギ薬局(株)より記念品も贈られ、表彰された事業所は「この賞を糧に、さらに積極的に健康経営実現に取り組みたい」と今後の意気込みを語りました。

紅白に色付き始めた蓮の花

今川町(7月2日)



今川町にある蓮田で、紅白の蓮の花が色付き始めていました。この蓮田は、花池蓮愛好会の皆さんが平成19年から観賞用として整備したもので、見頃になると約4,000本の花を咲かせます。7月中は、蓮田の真ん中にかりや夢ファンド補助金を活用した特設の棧橋が設けられ、高所より蓮を観賞することが可能に。蓮の花は朝5時になるときれいな花を開き始めるため、朝早くからたくさんのお客が訪れていました。